



2007年9月28日

マスコミ関係者各位

## 明治学院大学 ボランティアファンド支援グッズ カタログ完成・Web 販売開始

明治学院大学では教育理念“Do for Others”の浸透を目指して、ブランディングプロジェクトを進めています。アートディレクター佐藤可士和氏（本学客員教授）がデザインした「明治学院大学ボランティアファンド支援グッズ」をまとめたカタログがこの度完成し、Web サイトでの販売も開始いたしました。

### 売上の10%が人を助ける大学グッズ

大学のロゴマークがあしらわれた「ボランティアファンド支援グッズ」が誕生して2年が経ちました。明治学院生協での売上も、2007年度には1000万円を超える見込みです。

この明学グッズを世の中にある大学グッズから際立たせているのが、「ボランティアファンド支援」という仕組みです。売上の10パーセントが「ボランティアファンド」に積み立てられ、大規模災害の被災者支援、環境保全のためのボランティア活動のために使われてきました。

みんなが買うグッズが人を助けることにつながる。明治学院大学の教育理念“Do for Others”は、こんなかたちでも実践されています。

### グッズの小宇宙を収めたカタログ完成

どれをとっても端正な「ボランティアファンド支援グッズ」のデザインは、本学客員教授でもあるアートディレクター佐藤可士和氏の厳密なアートワークによって、生み出されています。だからすべてに調和が生まれます。その小宇宙をそっくり収めたカタログが完成しました。ちいさな冊子ですが、それ自体がすでにアートといえます。このカタログは、大学生協もしくは広報室を通じて希望者に差し上げています。

### Web サイトでも買えます

「ボランティアファンド支援グッズ」のインターネットでの販売を開始しました。Web サイトのトップページから「ブランディングプロジェクト」を通して、ショップへ進むことができます。なお、インターネット販売は（株）明治学院サービスが行います。

<http://mg-goods.jp/store/index.do>